

## 見える化 企画案

### 1.見える化企画の概要

みどりアップ計画、みどり税をわかりやすく伝える手法を検討します。

市民に開かれたフォーラムや市民参加型のイベントの開催により、情報提供と市民意見の把握を行いみどりの創造と保全に係る取組のすそ野を広げます。

企画ごとにターゲットとなる年齢層などを明確にし、個々の企画を立案します。

### 2.見える化企画関連のこれまでの取組

- ・リーフレット「横浜みどりアップ計画と横浜みどり税」の作成
- ・みどりのオープンフォーラムの開催(平成 22～25 年度)
- ・こどもフォーラム「まちもり探検キッズ」開催(平成 27 年度)

概要:

平成 28 年 3 月 12 日、にいほる里山交流センターで開催。広報・見える化部会による「子ども向けリーフレット」作成を契機とし、身近な緑について語り合うフォーラムを開催。

- ・アンケート調査実施(平成 30 年度)

概要:

2018 年 4 月 21 日、里山ガーデンにて市民推進会議のブースを出展。市民推進会議のこれまでの活動をパネルを展示するほか、来場者にアンケートを実施し、身近な緑について直接市民の声を聞くことを目的に実施。

#### アンケートの結果

・8 割の方が「市内のみどりに触れたり感じたりする機会がある」と回答

・自由意見

今ある横浜の緑を残してほしい／みどり税は知らなかったが、緑は好きなので活用してほしい／身近な里山の自然をそのまま楽しめたり、再生するようにしてほしい など

- ・市民参加型の調査部会の開催(平成 27～30 年度)

概要:

年1回開催される市民推進会議委員による調査部会に、一般市民の参加を募り、市民と一緒に現場視察を行い、意見交換を行うことで、直接市民の声を聞くことを目的に実施。

### 3.これからの見える化企画

【目的】 若年層の認知度アップへつながる広報企画の展開

#### (1) 前回までの検討事項

方向性 若年層の認知度アップにつながる企画

若年層、特に大学生を対象として、森づくりに関わるボランティア活動への参加を促し、森づくり活動への参加をきっかけにみどりアップ計画、みどり税について認知を高めていく。  
→森づくり活動に学生が参加したいと思うしかけ

#### 【前回検討】ターゲット・ツール・テーマ案

ターゲット	ツール(例)	テーマ
ファミリー(小学生、30～40代)	・家族で楽しむすごろく	家族と楽しみながら緑を身近に感じよう
単身(20～30代)	・ツイッター、インスタグラム ・リーフレット『デスクで始めるみどりアップ(デスクのおしゃれなデザイン紹介)』	みどりアップ計画って何？
大学生(10～20代)	・ボランティアの紹介チラシ	緑の取組に参加してみよう
【認知層】 緑の活動をしてみたい個人・団体	・冊子、リーフレット(YES・NO チャートのようなもの)	色々あります！緑の取組

#### (2) 具体的な内容についての検討

##### ① 目的

森づくり活動の入門編的位置付けの森づくり体験会(※1)について、学生が興味を持ち、参加したいと思うような広報を行う。

まずはみどりアップ計画・みどり税について広く知ってもらうことが企画の目的であるため、参加に対するハードルを下げるために森づくり体験会を活用(実際に、過去の森づくり体験会には学生が参加している実績あり)。

※1 みどりアップ推進課が実施する、森づくり活動団体に属さない個人に対して森づくり活動の場を設定することで森に関わる人材の裾野を広げることを目的とした事業。

##### ② 企画内容

◎学生をターゲットとした体験会のチラシ作成

①学生が興味を持つチラシ→②学生が体験会に参加

→③みどり税・みどりアップ計画への認知度アップ

一方で、学生に参加してもらうために、既存事業である森づくり体験会について、参加するメリットを感じられる仕組みを用意することも必要。

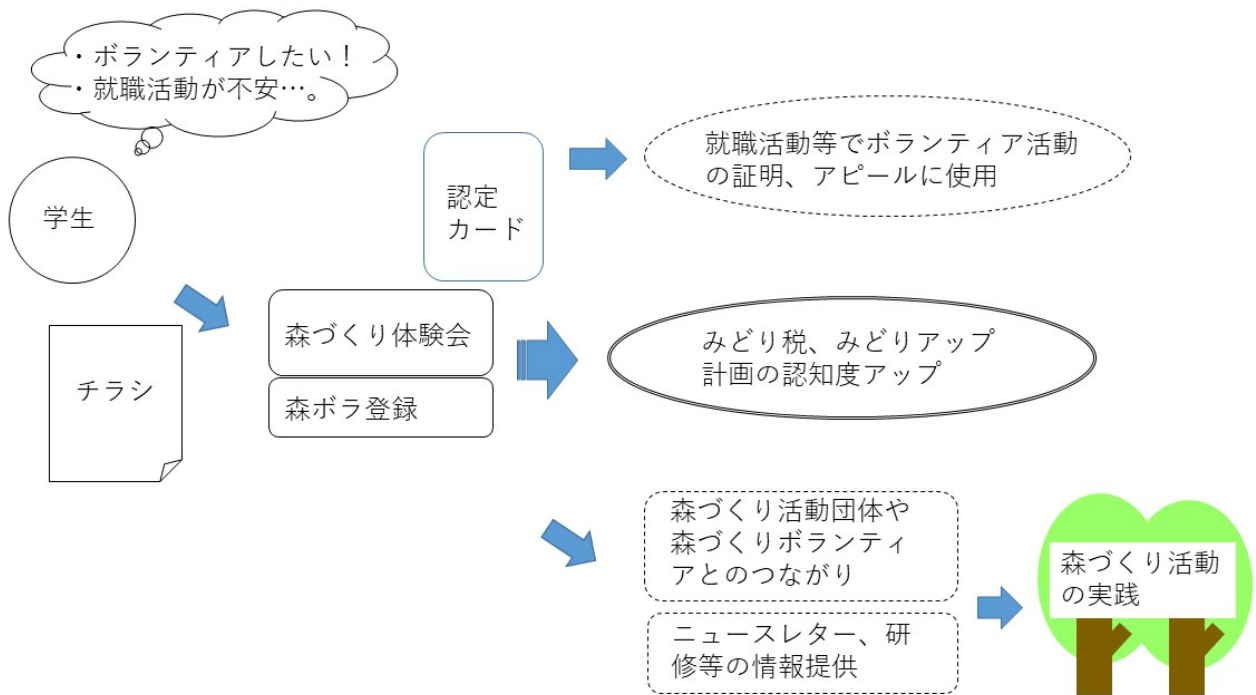
→森づくりのボランティアを行ったことを就職活動等でアピールできるよう、ボランティア参加証明書(カード)を体験会参加者に進呈する仕組みづくり。

④ 期待される展開

森づくり体験会の参加は森づくりボランティア(※2)の登録が必須であり、森づくりボランティアに登録することで、森づくりに関する市からの情報(ニュースレター、研修案内、活動団体情報等)が得られる。

また、体験会参加者、森づくりボランティア、森づくり活動団体とのつながりが生まれ、これをきっかけとして森づくり活動団体への参加等に発展していく可能性がある。

※2 森づくりを行う個人のボランティア。登録することで、市から森づくりに関する情報提供や研修を受けることができる。



事業イメージ

⑤ 進め方とスケジュール(年度内試行を目標)

R3年度							R4年度					
5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
		チラシデザイン検討							森づくり体験会 試行		森づくり体験会 モデル事業化	
				大学との調整		チラシ配布						
										★企業採用情報公開 エントリー受付開始		